

4) 鳥類（調査日 春季：平成 30 年 5 月 21～23 日、初夏季：平成 30 年 6 月 11～13 日）

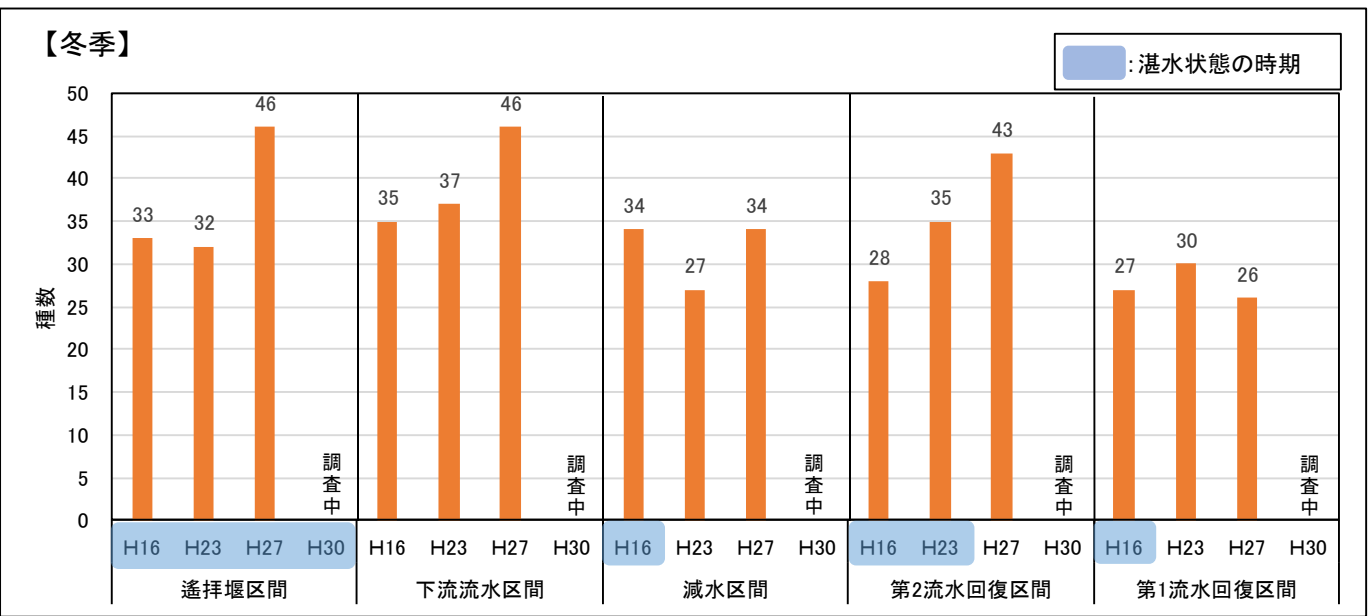
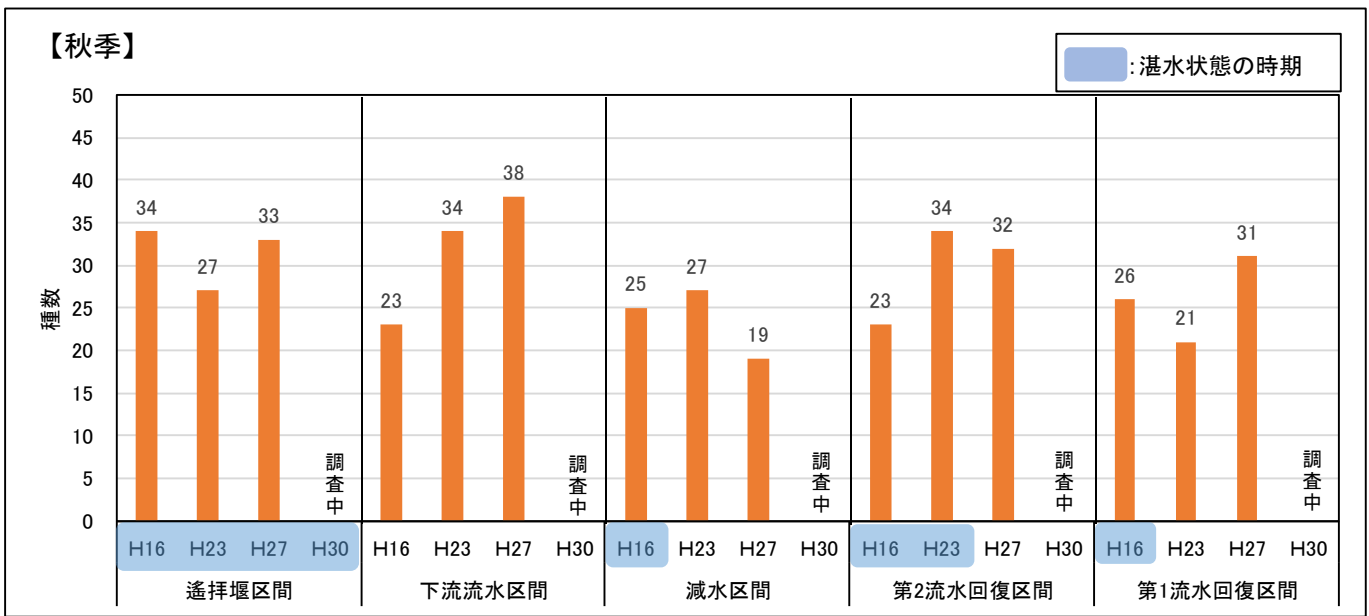
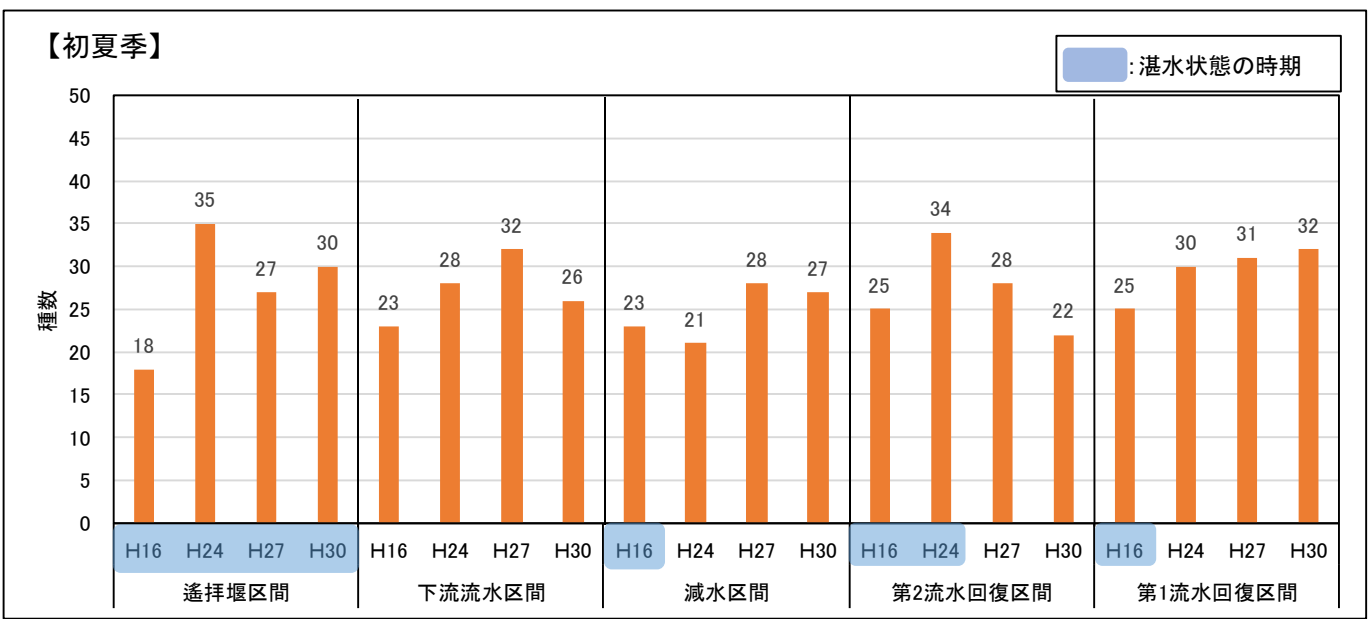
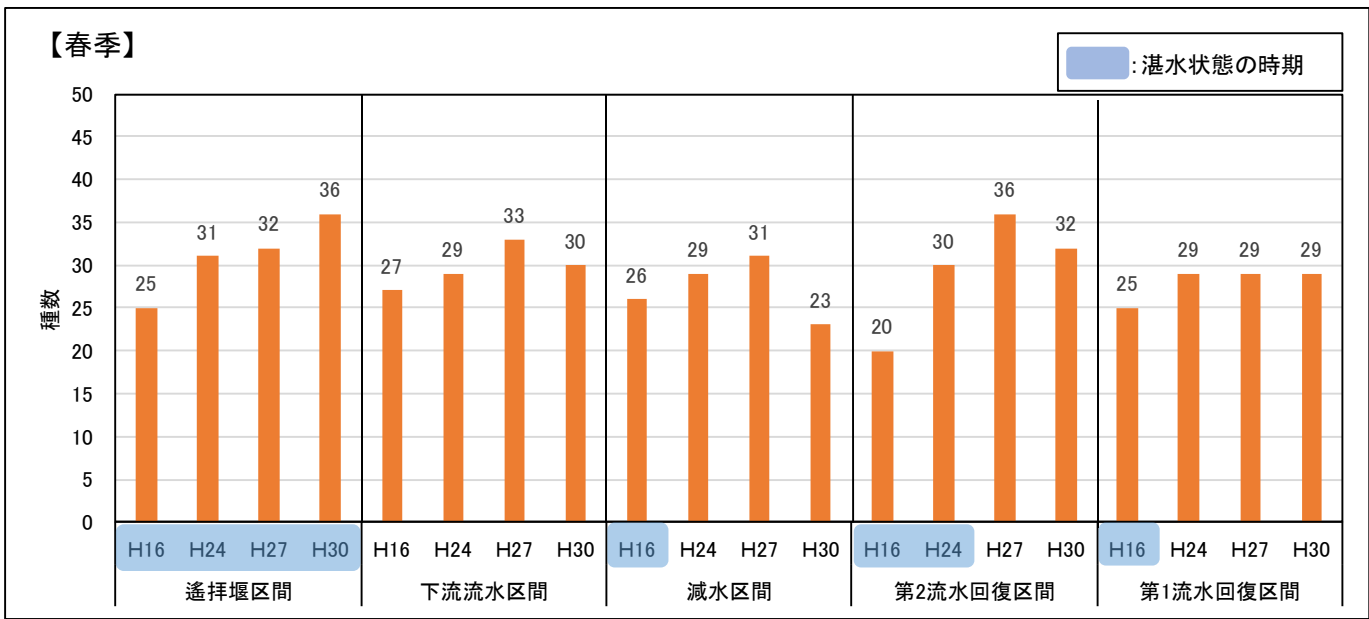
評価項目	視点	平成 30 年度（春季・初夏季）の調査結果概要	評価概要
経年的な変化状況	全確認種数 確認種数 （魚食性種・砂礫産卵種）	・種数は全体的に大きな変化は確認されていない。 ・ゲート開放以前（H16 年）は、春季、初夏季に砂礫産卵種が確認されていない第 1 流水区間、第 2 流水区間において、ゲート開放後（H23～24 年）に河床に石礫河原が形成され、砂礫産卵種のイカルチドリやイソシギが確認されている。また、これらの傾向は、それ以降も継続的に確認されている。	・流水環境への変化後及びみお筋部撤去後に、全種数や魚食性、砂礫産卵の鳥類が大きく減少する傾向はみられていない。

調査地点



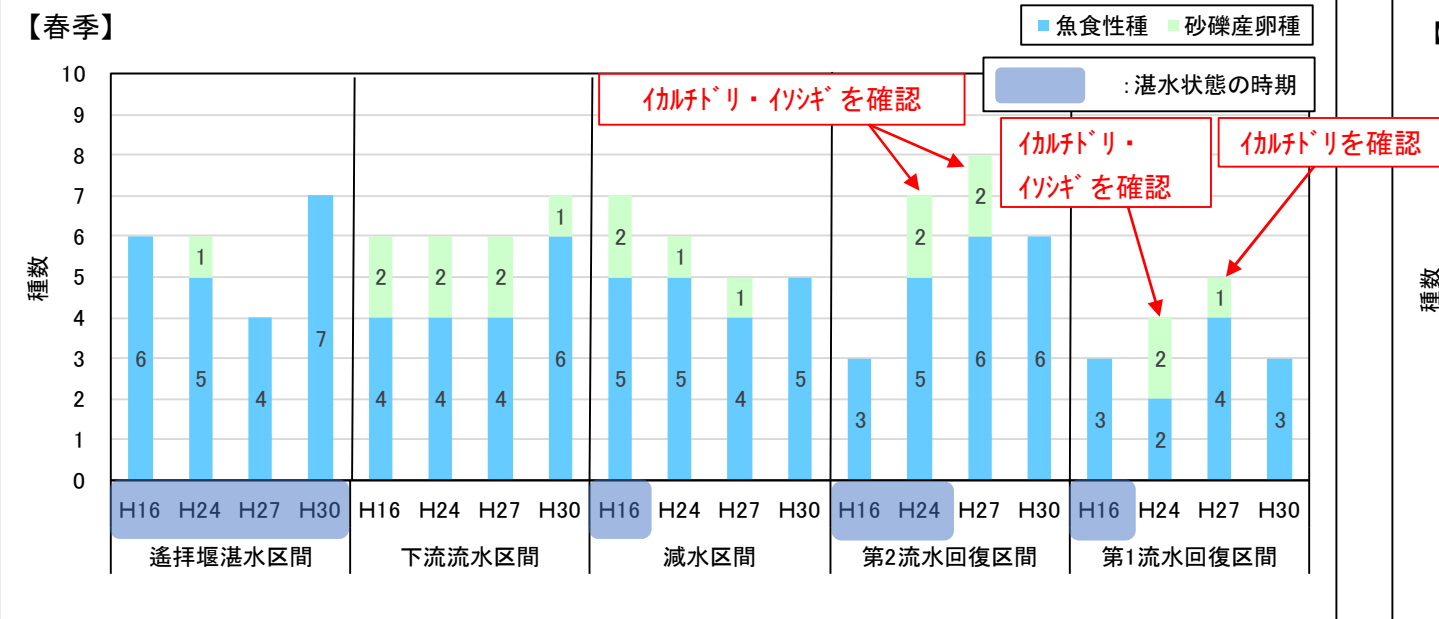
※この地図は、国土地理院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図（坂本、中津道）を背景図として使用したものである。

鳥類の全確認種数

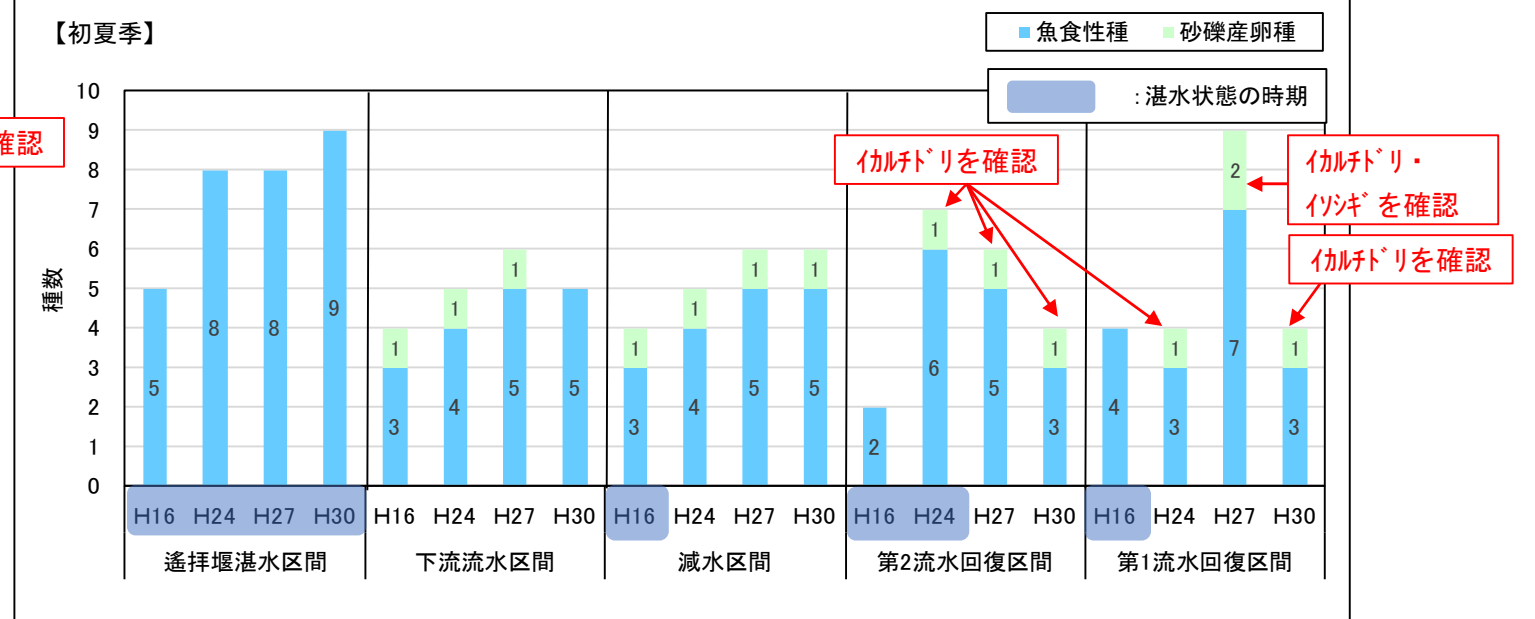


魚食性種・砂礫産卵種の種数

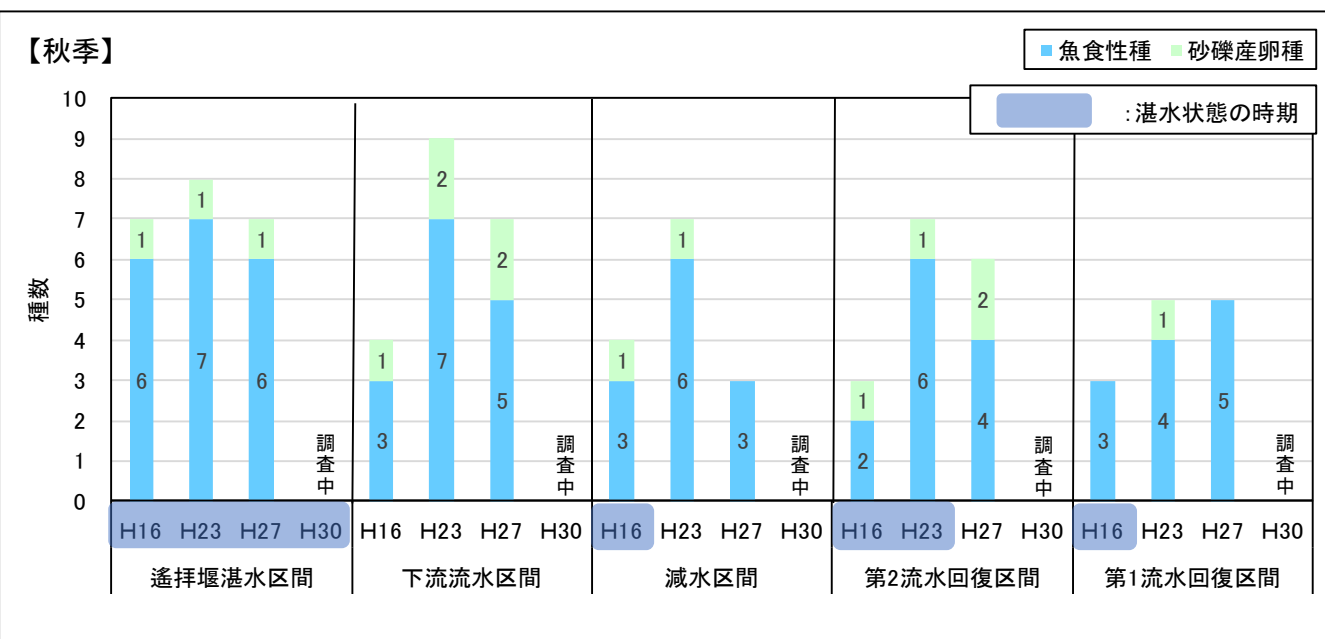
【春季】



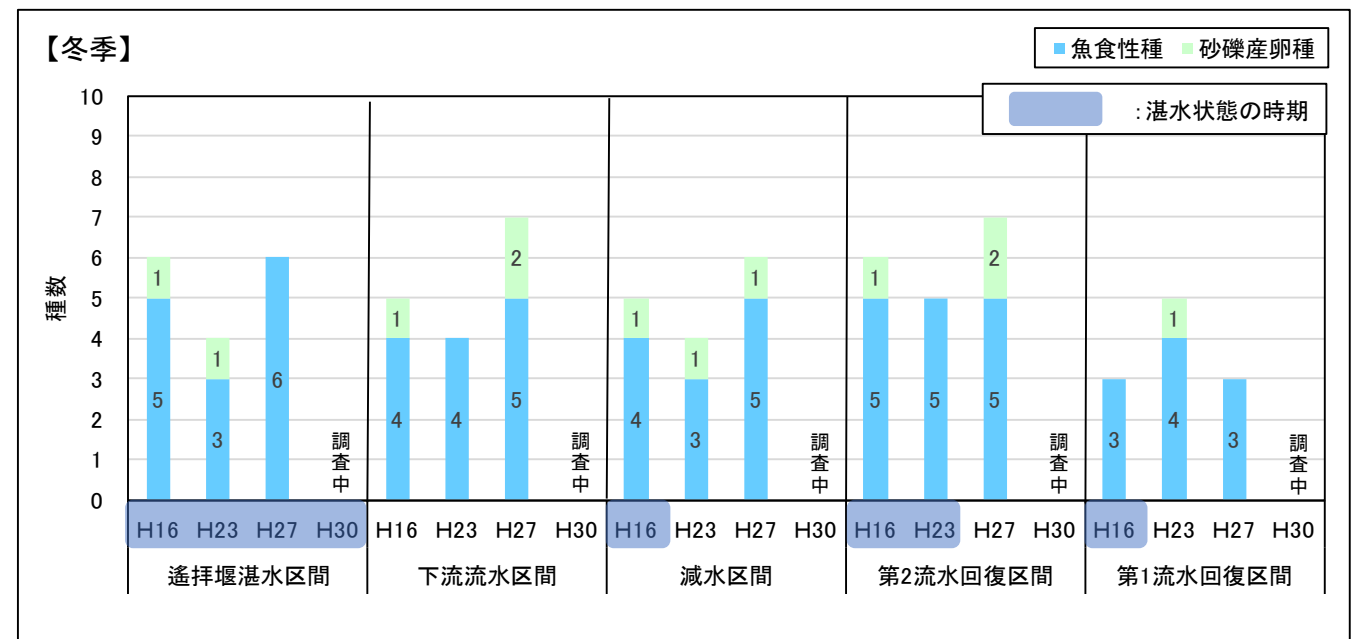
【初夏季】



【秋季】



【冬季】



魚食性種・砂礫産卵種の個体数（参考）

【春季】

項目		遙拝堰湛水区間				下流流水区間				減水区間				第2流水回復区間				第1流水回復区間			
		H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30
魚食性	カワウ		○(3)	○(7)	○(5)				○(10)		○(1)		○(1)			○(1)	○(3)			○(2)	○(6)
	ゴイサギ	○			○(1)	○				○	○(1)		○(1)	○							
	ササゴイ	○				○	○(2)			○	○(2)			○	○(2)			○			
	ダイサギ	○	○(3)		○(3)					○		○(1)				○(1)	○(3)				
	コサギ	○	○(4)	○(3)	○(2)			○(1)	○(5)	○			○(1)		○(2)	○(1)	○(2)				
	アオサギ	○	○(16)	○(22)	○(8)	○	○(3)	○(11)	○(9)	○	○(4)	○(5)	○(10)	○	○(3)	○(5)	○(6)		○(2)	○(3)	○(5)
	ミサゴ								○(1)						○(2)	○(1)					
	ヤマセミ				○(5)	○	○(4)	○(2)	○(1)			○(3)	○(1)				○(1)	○	○(2)	○(5)	○(2)
砂礫産卵	カワセミ	○	○(3)	○(3)	○(4)		○(2)	○(5)	○(3)		○(2)	○(4)			○(5)	○(3)	○(2)	○		○(1)	
	イカルチドリ					○	○(2)	○(5)	○(1)	○		○(2)			○(3)	○(8)			○(2)	○(1)	
	イソシギ		○(1)			○	○(2)	○(5)		○	○(3)				○(3)	○(2)			○(2)		

【初夏季】

項目		遙拝堰湛水区間				下流流水区間				減水区間				第2流水回復区間				第1流水回復区間			
		H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30	H16	H24	H27	H30
魚食性	カワウ		○(5)	○(4)	○(27)				○(9)			○(1)	○(2)			○(3)	○(9)			○(2)	○(1)
	ゴイサギ	○	○(2)	○(5)	○(1)	○							○(1)							○(1)	
	ササゴイ	○		○(1)	○(1)	○	○(6)			○	○(3)			○	○(1)			○		○(2)	
	ダイサギ	○	○(4)	○(2)	○(1)			○(1)	○(1)		○(1)				○(2)	○(1)				○(1)	
	コサギ	○	○(1)	○(1)	○(3)			○(1)					○(1)		○(1)				○(1)		
	アオサギ	○	○(40)	○(29)	○(7)	○	○(11)	○(9)	○(14)	○	○(5)	○(6)	○(5)	○	○(9)	○(1)	○(4)	○	○(6)	○(6)	○(7)
	ミサゴ		○(3)		○(1)							○(1)			○(2)						
	ヤマセミ		○(1)	○(3)	○(2)		○(5)	○(2)	○(2)			○(1)			○(1)	○(2)		○	○(3)	○(1)	○(5)
砂礫産卵	カワセミ		○(2)	○(2)	○(2)		○(2)	○(1)	○(1)	○	○(1)	○(2)	○(2)			○(1)	○(1)	○		○(1)	
	イカルチドリ					○	○(3)	○(6)		○	○(2)	○(6)	○(3)		○(6)	○(8)	○(2)		○(4)	○(4)	○(3)
	イソシギ																			○(1)	

【秋季】

項目		遙拝堰湛水区間				下流流水区間				減水区間				第2流水回復区間				第1流水回復区間			
		H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30
魚食性	カワウ	○	○(87)	○(225)		○	○(6)	○(11)		○	○(5)	○(2)		○	○(2)	○(25)		○	○(1)	○(8)	
	ゴイサギ																				
	ササゴイ		○(1)				○(2)				○(1)				○(1)						
	ダイサギ	○																			
	コサギ	○	○(5)	○(1)		○	○(2)	○(4)			○(3)				○(3)					○(1)	
	アオサギ	○	○(17)	○(6)		○	○(14)	○(11)		○	○(4)	○(4)		○	○(3)	○(5)		○	○(2)	○(2)	
	ミサゴ		○(1)	○(2)			○(2)				○(1)	○(3)			○(3)	○(2)					
	ヤマセミ	○	○(2)	○(2)			○(4)	○(1)								○(4)		○	○(1)	○(1)	
砂礫産卵	カワセミ	○	○(4)	○(1)			○(5)	○(2)		○	○(1)				○(2)				○(1)	○(1)	
	イカルチドリ						○(1)	○(1)								○(1)					
	イソシギ	○	○(5)	○(2)		○	○(5)	○(1)		○	○(2)			○	○(2)	○(4)			○(1)		

【冬季】

項目		遙拝堰湛水区間				下流流水区間				減水区間				第2流水回復区間				第1流水回復区間			
		H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30	H16	H23	H27	H30
魚食性	カワウ	○	○(306)	○(1020)		○	○(6)	○(2)		○	○(19)	○(3)		○	○(21)	○(6)		○	○(11)	○(3)	
	ゴイサギ														○(1)				○(1)		
	ササゴイ																				
	ダイサギ													○							
	コサギ	○		○(1)			○(5)	○(2)		○	○(3)	○(1)		○	○(2)	○(1)		○		○(2)	
	アオサギ	○	○(4)	○(2)		○	○(6)	○(3)		○		○(2)		○	○(1)	○(2)		○	○(4)	○(1)	
	ミサゴ		○(1)	○(1)			○(3)				○(2)				○(3)						
	ヤマセミ	○		○(1)		○		○(1)				○(1)		○		○(1)					
砂礫産卵	カワセミ	○		○(1)		○		○(1)		○		○(1)				○(3)			○(1)		
	イカルチドリ							○(3)				○(2)				○(1)					
	イソシギ	○	○(1)			○		○(3)		○	○(1)			○		○(3)			○(1)		

註 1) 括弧内の数字は個体数を示す。H16 は個体数データなし。

註 2) 斜線部は調査未実施